



そらをとぶ

うーさー

そらをとぶ

誰かが言った
空の青を映したものが
海の青であるのだ と

空の青と 海の青
二つは同じであるならば
空を飛ぶのも 海を泳ぐも
きっと 同じことなんだ
流れる雲と たゆたう魚
きっと 同じことなんだ

空も飛べず 海も泳げず
わたしは大地に立ち尽くす
空を見上げて 海に駆け出す
そうしてわたしは そらをとぶ

あなをほる

いち にいさん

いち の次は にいさんしい

数はわかるし 数字は続く

ぼくの手のひら 五本の指

いち にいさん

いち にいさん

続く 続く暗闇を

ぼくの爪先 掻いては進む

穴 とは誰が名付けたか

土 とはどうして空の下か

続く 続く疑問符を

ぼくの頭で 絶やさずに産む

上か 下か右か左か

出口に向けて 出口を作る

いつからぼくらは もぐらとなったか

続く 続くいのちのために

出口に向けて 出口を掘り行く

けりあげて

誰かが言った
伏せて朽ちて重なって
固く土になるのだ と

握る拳と踏む足の
二つは同じであるならば
覚悟するのも 歩くのも
きっと 同じことなんだ
強い願いと 道行く歩幅
きっと 同じことなんだ

意志まだゆるく 足踏み纏れ
ひとり 大地に立ち尽くす
歯を噛み締めて かかとを浮かす
そうして自ら 蹴り上げて

そらをとぶ

<http://p.booklog.jp/book/97729>

著者：うーさー

<http://p.booklog.jp/users/gohantaberu13/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/97729>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/97729>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ